PRESS RELEASE 報道発表資料



※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 29 年 12 月 20 日 (平成 30 年 1 月 11 日 更新) 理事長 松山 良一

訪日外客数(2017年11月推計値) ◇ 11月 : 前年同月比 26.8%増の 237万8千人

- 2017 年 11 月の訪日外客数は、前年同月比 26.8%増の 237 万 8 千人。2016 年 11 月の 187 万 5 千人を 50 万人以上上回り、11 月として過去最高を記録。また、1 月からの累計は 2,616 万 9 千人となり、2016 年の年計(2,404 万人)を超えた。
- 航空路線の新規就航や増便、クルーズ船寄港数の増加に加え、紅葉シーズンの到来も、 各市場で実施した訪日旅行プロモーションの効果と相まって訪日意欲を喚起し、訪日外 客数全体としては堅調に推移した。
- 市場別では、インドを除く 19 市場が 11 月として過去最高を記録。特に、韓国や査証緩和の影響が続くロシアの伸びが引き続き好調であった。また、1 月からの累計では、中国(679万2千人)、台湾(424万5千人)、フィリピン(37万6千人)、インド(12万6千人)、米国(125万9千人)、カナダ(27万9千人)、ドイツ(18万4千人)、スペイン(9万4千人)の8市場が11月に昨年の年計を超え、過去最高を更新した。
- 昨今の世界情勢や旅行先の多様化などを背景に、訪日旅行市場を取り巻く環境は日々変化している。今後も市場動向を綿密に分析しながら、訪日旅行プロモーションを進めていく。
- * 月別推計値と2003年以降の訪日外客数は、下記リンク「訪日外客数の動向」内からダウンロードできます。

https://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/visitor_trends/index.html

「月別推計値 (Excel)」、「国籍/月別 訪日外客数 (2003 年~2017 年) (PDF·Excel)」

* 最新の市場動向トピックス

https://www.jnto.go.jp/jpn/inbound_market/report.html

※ 11月のトピックスは12月末頃に掲載予定

お問い合わせ先:

インバウンド戦略部 調査・コンサルティンググループ

TEL: 03-6691-0939

独立行政法人 国際観光振興機構 経営管理部 総務・広報グループ 〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-1 TEL: 03-6691-4850 FAX: 03-6691-8787



平成29年 訪日外客数 出国日本人数

2017 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO)

Japan National Tourism Organization (JNTO)

平成29年12月20日 20/Dec/2017

(単位:人 / Unit: Persons)

	=	ㅗ ㅁ 니 rb *L		(単位:人 / Unit: Persons)				
		方日外客数	出国日本人数					
_		isitor Arrivals	Japanese Overseas Travelers					
月月	平成28年	平成29年	伸率	平成28年	平成29年	伸率		
Month	2016	2017	Change %	2016	2017	Change %		
1	1,851,895	2,295,668	24.0	1,276,297	1,295,059	1.5		
Jan.	(1,579,364)	(2,006,775)	(27.1)		4 400 000			
2	1,891,375	2,035,771	7.6	1,330,972	1,493,399	12.2		
Feb.	(1,670,948)	(1,791,122)	(7.2)					
3	2,009,550	2,205,664	9.8	1,550,637	1,745,412	12.6		
Mar.	(1,726,361)	(1,898,944)	(10.0)					
4	2,081,697	2,578,970	23.9	1,249,586	1,234,921	-1.2		
Apr.	(1,825,694)	(2,300,476)	(26.0)					
5	1,893,574	2,294,717	21.2	1,233,170	1,317,742	6.9		
May	(1,640,187)	(2,020,226)	(23.2)					
6	1,985,722	2,346,442	18.2	1,271,146	1,336,169	5.1		
Jun.	(1,773,111)	(2,117,253)	(19.4)					
7	2,296,451	2,681,518	16.8	1,435,758	1,480,718	3.1		
Jul.	(2,069,994)	(2,426,074)	(17.2)					
8	2,049,234	2,477,428	20.9	1,818,332	1,888,071	3.8		
Aug.	(1,802,381)	(2,208,644)	(22.5)					
9	1,918,246	2,280,406	18.9	1,552,705	1,622,694	4.5		
Sep.	(1,631,531)	(1,965,310)	(20.5)					
10	2,135,904	* 2,595,200	*21.5	1,462,741	1,459,090	-0.2		
Oct.	(1,848,153)							
11	1,875,404	* 2,377,900	*26.8	1,479,599	<i>*</i> 1,547,000	* 4 .6		
Nov.	(1,617,057)							
12	2,050,648			1,455,477				
Dec.	(1,864,895)							
1~11	21,989,052	*26,169,700	* 19.0	15,660,943	* 16,420,300	* 4.8		
JanNov.	(19,184,781)							
1~12	24,039,700			17,116,420				
JanDec.	(21,049,676)							

- ◆注1:本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。
- ◆注2:訪日外客数のうち、2017年の*印の斜体部分は推計値、そのほかの値は暫定値、2016年の値は確定値である。
- ◆注3:訪日外客数及び*印の出国日本人数は法務省資料を基にJNTOが算出し、それ以外の出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。
- ◆注4: 訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、 これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。 なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。
- ◆注5:()内は、総数のうちの観光客数である。
- ◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.
- ♦ Note 2. The figures for Visitor Arrivals are definitive (2016) and provisional (2017), while * stands for the preliminary ones, compiled and estimated by JNTO. [source: Ministry of Justice]
- $\blacklozenge \text{Note 3. Provisional and definitive figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.}$
- ◆Note 4. The figures in () represent the number of tourists among the total.

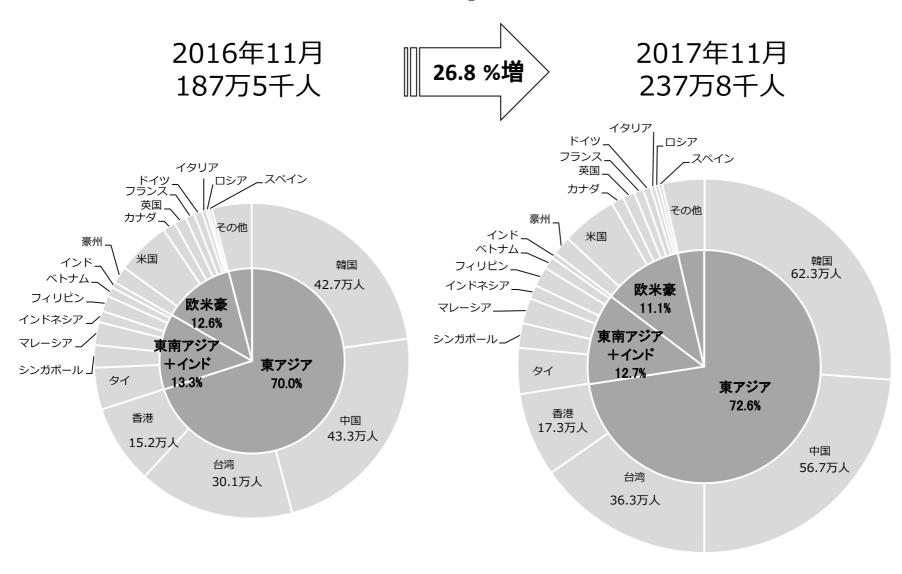
2017年11月 訪日外客数 (JNTO推計值)

Visitor Arrivals for Nov. 2017 (Preliminary figures by JNTO)

	Country/Area	総数 Total			総数 Total			
国∙地域		2016年	2017年	伸率(%)	2016年	2017年	伸率(%)	
		11月	11月		1月~11月	1月~11月		
総数	Grand Total	1,875,404	2,377,900	26.8	21,989,052	26,169,700	19.0	
韓国	South Korea	426,918	622,600	45.8	4,595,926	6,461,200	40.6	
中国	China	432,802	567,100	31.0	5,946,102	6,791,500	14.2	
台湾	Taiwan	300,739	363,200	20.8	3,888,776	4,244,600	9.2	
香港	Hong Kong	152,346	172,900	13.5	1,649,420	2,024,300	22.7	
タイ	Thailand	80,327	94,500	17.6	805,120	871,300	8.2	
シンガポール	Singapore	43,323	50,500	16.6	285,939	317,700	11.1	
マレーシア	Malaysia	44,428	52,200	17.5	330,971	374,900	13.3	
インドネシア	Indonesia	21,853	28,500	30.4	230,120	299,900	30.3	
フィリピン	Philippines	30,004	40,600	35.3	306,543	375,500	22.5	
ベトナム	Vietnam	18,126	24,900	37.4	220,713	289,300	31.1	
インド	India	11,151	10,900	-2.3	115,427	125,500	8.7	
豪州	Australia	33,125	39,200	18.3	393,808	437,800	11.2	
米国	U.S.A.	103,761	114,900	10.7	1,137,683	1,258,800	10.6	
カナダ	Canada	24,039	25,000	4.0	248,571	278,500	12.0	
英国	United Kingdom	23,489	25,000	6.4	271,657	287,500	5.8	
フランス	France	17,399	19,100	9.8	237,950	251,600	5.7	
ドイツ	Germany	15,399	15,900	3.3	172,575	184,100	6.7	
イタリア	Italy	8,581	9,300	8.4	110,847	116,500	5.1	
ロシア	Russia	4,983	7,800	56.5	50,411	71,500	41.8	
スペイン	Spain	6,169	7,100	15.1	86,100	93,900	9.1	
その他	Others	76,442	86,700	13.4	904,393	1,013,800	12.1	

- ◆注1:本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。
- ◆注2: 訪日外客数(訪日外国人旅行者数)は、法務省の出入国管理統計からJNTOが独自に算出した数値である。
- ◆注3:2016年の数値は確定値、2017年の数値は推計値である。
- ◆注4: 訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人 一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。 なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。
- ◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.
- ♦ Note 2. Visitor Arrivals are compiled by JNTO (source: Ministry of Justice).
- ♦Note 3. Above figures for 2017 stand for the preliminary ones estimated by JNTO.

訪日外客数のシェアの比較 2016年/2017年



地域別訪日旅行市場の概況

1. アジア

①東アジア

- 韓国は、前年同月比45.8%増の622,600人で、11月として過去最高を記録。格安航空会社(LCC) を中心とした新規就航や増便に加え、SNS を活用したキャンペーンイベントなど、継続的な 訪日旅行プロモーションの効果も後押しとなり、訪日者数は大幅に伸長した。
- 中国は、前年同月比 31.0%増の 567,100 人で、11 月として過去最高を記録。査証発給要件の緩和に伴う個人旅行(以下、FIT)の増加や、クルーズ船寄港数の増加に加え、旅行博への出展やウェブサイトでの情報発信など、継続的な訪日旅行プロモーションの効果も後押しとなり、訪日者数は好調に推移した。なお、11 月までの累計は 6,791,500 人となり、過去最高であった 2016 年の年計(6,373,564人)を超えた。
- 台湾は、前年同月比 20.8%増の 363,200 人で、11 月として過去最高を記録。紅葉観賞を目的とした訪日需要を見込んだ増便や地方へのチャーター便の運航、クルーズ船寄港数の増加に加え、継続的な訪日旅行プロモーションの効果も訪日意欲を喚起し、訪日者数は好調に推移した。なお、11 月までの累計は 4,244,600 人となり、過去最高であった 2016 年の年計(4,167,512 人)を超えた。
- **香港**は、前年同月比 13.5%増の 172,900 人で、11 月として過去最高を記録。航空座席供給量の増加や地方へのチャーター便の運航に加え、秋の訪日需要喚起を目的とした旅行会社との共同キャンペーンなど、継続的な訪日旅行プロモーションの効果も後押しとなり、訪日者数は堅調に推移した。

②東南アジア

- **タイ**は、前年同月比 17.6%増の 94,500 人で、11 月として過去最高を記録。10 月末の前国王 葬儀に伴う旅行控えの反動もあり、訪日者数は堅調に推移した。また、FIT 向けの販売促進 や、メディアミックスで展開した秋季向け広告の効果も、訪日意欲の喚起に貢献した。
- シンガポールは、前年同月比 16.6%増の 50,500 人で、11 月として過去最高を記録。航空路線の新規就航やチャーター便の運航により、座席供給量が増加したことに加え、旅行博への出展など秋の魅力の訴求を目的に展開した訪日旅行プロモーションの効果もあり、訪日者数は堅調に推移した。
- マレーシアは、前年同月比 17.5%増の 52,200 人で、11 月として過去最高を記録。9 月に開催された旅行博(MATTA フェア)において、11 月出発分の訪日旅行商品の販売が前年比で増加

したことに加え、SNS を活用した情報発信や旅行会社招請など、継続的な訪日旅行プロモーションの効果も後押しとなり、訪日者数は堅調に推移した。

- インドネシアは、前年同月比30.4%増の28,500人で、11月として過去最高を記録。複数の旅行博において、11月出発分の訪日旅行商品が多数販売されたことに加え、旅行会社や航空会社との共同広告やテレビCM、秋冬の魅力の訴求を目的としたSNSでの情報発信など、継続的な訪日旅行プロモーションの効果も後押しとなり、訪日者数は好調に推移した。
- フィリピンは、前年同月比 35.3%増の 40,600 人で、11 月として過去最高を記録。航空路線の 増便や ASEAN 首脳会議に伴う 5 連休に加え、旅行博への出展やメディア招請など、継続的な 訪日旅行プロモーションの効果も後押しとなり、訪日者数は好調に推移した。なお、11 月ま での累計は 375,500 人となり、過去最高であった 2016 年の年計 (347,861 人) を超えた。
- ベトナムは、前年同月比 37.4%増の 24,900 人で、11 月として過去最高を記録。秋の魅力を訴求する旅行会社との共同キャンペーンなどの訪日旅行プロモーションの効果に加え、チャーター便の運航や報奨旅行の催行も後押しとなり、訪日者数は好調に推移した。
- インドは、前年同月比 2.3%減の 10,900 人であった。訪日旅行プロモーションによる露出強化の効果もあり、旅行先としての日本の認知度は向上していると考えられるものの、直行便の機材縮小の影響を受け、訪日者数は前年同月を下回った。なお、11 月までの累計は 125,500人となり、過去最高であった 2016 年の年計(122,939人)を超えた。

2. 豪州、北米

- 豪州は、前年同月比 18.3%増の 39,200 人で、11 月として過去最高を記録。地方への誘客を目的とした SNS やウェブサイトでの情報発信、メディア招請による露出強化などの取り組みに加え、JAL の成田-メルボルン線およびカンタス航空の関西-シドニー線の新規就航を契機とした特別運賃キャンペーンなどによる訪日機運の高まりもあり、訪日者数は堅調に推移した。
- 米国は、前年同月比 10.7%増の 114,900 人で、11 月として過去最高を記録。米国経済の安定 や、航空路線の増便による座席供給量の増加に加え、継続的な取り組みによる各種媒体での 日本の露出増加も訪日意欲を喚起し、訪日者数は堅調に推移した。なお、11 月までの累計は 1,258,800 人となり、過去最高であった 2016 年の年計(1,242,719 人)を超えた。
- カナダは、前年同月比 4.0%増の 25,000 人で、11 月として過去最高を記録。旅行先としての日本の認知度が高まりつつある中、旅行博への出展やセミナーの開催など、継続的な訪日旅行プロモーションの効果が訪日意欲の喚起に貢献した。なお、11 月までの累計は 278,500 人となり、過去最高であった 2016 年の年計(273,213 人)を超えた。

3. 欧州

● 英国は、前年同月比 6.4%増の 25,000 人で、11 月として過去最高を記録。堅調な英国経済に

加え、オンライン・トラベル・エージェント (OTA) や旅行会社と連携して展開した共同広告 やメディアの取材支援などが訪日意欲の喚起に貢献した。また、10 月末からの直行便の増便 も、訪日者数の増加に寄与したと考えられる。

- **フランス**は、前年同月比 9.8%増の 19,100 人で、11 月として過去最高を記録。欧州最大級の日本文化見本市「Japan Expo」への出展、ビデオ・フォトコンテストの開催、ウェブサイトでの情報発信など、継続的な訪日旅行プロモーションの効果が後押しとなり、訪日者数は堅調に推移した。
- **ドイツ**は、前年同月比 3.3%増の 15,900 人で、11 月として過去最高を記録。旅行博や各地の日本関連のイベントへの出展、旅行雑誌への記事掲載など、継続的な訪日旅行プロモーションによる日本の露出増加が、訪日旅行検討を後押しした。なお、11 月までの累計は 184,100人となり、過去最高であった 2016 年の年計(183,288人)を超えた。
- **イタリア**は、前年同月比 8.4%増の 9,300 人で、11 月として過去最高を記録。旅行博への出展やセミナーの開催、ウェブサイトやニュースレターを通じた情報発信など、継続的な訪日旅行プロモーションの効果が訪日意欲の喚起に貢献し、訪日者数は堅調に推移した。
- **ロシア**は、前年同月比 56.5%増の 7,800 人で、11 月として過去最高を記録。継続的な訪日旅行プロモーションの効果に加え、1 月からの査証発給要件の緩和や、極東ロシア発の航空路線の増便が追い風となり、訪日者数は引き続き高い伸びを示した。
- スペインは、前年同月比 15.1%増の 7,100 人で、11 月として過去最高を記録。人気旅行番組での訪日旅行特集や SNS やウェブサイト、セミナーの実施を通じた情報発信、航空会社との共同広告の実施など、継続的な訪日旅行プロモーションが訪日機運の醸成に寄与し、訪日者数は堅調に推移した。なお、11 月までの累計は 93,900 人となり、過去最高であった 2016 年の年計(91,849 人)を超えた。